

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

RI会長 K.R. ラビンドラン



ロータリー活動を全会員で
ACT all the Rotarians



クラブ会長 田村 亘

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)



北海道上川郡美瑛町の広大な農場と青空

本日の卓話

「ガバナー公式訪問」

R I 第 2580 地区ガバナー

鈴木 喬 氏

《10月20日例会報告》

点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

来賓紹介

◎ゲスト 1名

榎本勝治氏 (ゲストスピーカー)

◎ビジター 0名

以上 1名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
36名	26名	89.66%	100%

会長報告

○地区大会ホスト・東京武蔵野中央RC、榎本勝治氏より、地区大会のご案内。



幹事報告

○本日例会に引き続き、第3回クラブフォーラム(社

次回の卓話

移動例会

「東分区IM」

11月4日(水) PM2:00 登録開始

於: 東武ホテルレバント東京

ホスト: 東京臨海東RC

会奉仕)開催。

○10月25日(日) AM11:00~新宿御苑にて、ロータリー米山記念奨学生学友会(東京主催)2015年度ピクニック開催。塙田カウンセラー、米山奨学生・楊意心さん出席。

○沖縄分区IMのご案内がまいりました。

日時: 12月9日(水) 登録開始 13:30

点鐘 14:00

場所: ANAクラウンプラザホテル

沖縄ハーバービュー

登録料: 5,000円

詳細及び参加ご希望の方は来週例会までに事務局へお申し出下さい。

○次週10月27日は、ガバナー公式訪問です。AM 11:15~12:15 2階「松桜の間」にて第2回クラブアッセンブリー、12:15~12:30 2階「写真室」にて集合写真撮影、12:30~13:30 2階「瑞雲の間」にて例会です。当日の集合時間はAM11:00です。お間違えのない様お願い致します。

例会臨時変更のお知らせ

10月28日(水)

・東京ワセダRC → 夜間例会

10月29日(木)

・東京リバーサイドRC → 夜間例会

- 10月30日(金)
・東京板橋セントラルRC → 特別休会
- 11月4日(水)
・東京葛飾東RC → 移動例会(東分区IM)
- 11月5日(木)
・東京向島RC、東京ベイRC、東京江戸川中央RC
→ 移動例会(11/4(水)東分区IM)
- 11月9日(月)
・東京上野RC → 移動例会(11/10(火)北分区IM)

委員会報告

<親睦活動委員会(ゴルフ)>

- ・東分区ゴルフコンペ結果報告。団体11位
最高順位 鹿倉君 8位 猪野君 15位

<社会奉仕委員会>

- ・第3回クラブフォーラムについて

<ローターアクト委員会>

- ・ローターアクトフリーマーケット売上報告。
85,830円
- ・11月7日ローターアクト例会について。

《卓 話》

10月20日の卓話は、「第3回クラブフォーラム」でした。



本日入金… ¥ 25,000
今期累計… ¥ 211,000
基金合計… ¥ 9,380,038

榎本氏(東京武蔵野中央)

…地区大会(平成28年2月24日～25日)全員登録をお願いします。

ニコニコ情報

- ① 本日の卓話は
「第3回クラブフォーラム(社会奉仕)」
メンバーの皆さん、活発なご意見をお願いします！

鈴木(富)君、阿部君、森本君、猪野君、平田君…①
小佐田君…城戸さん、フォーラムよろしくお願いします。つたないカウンセラーを引き受けました。お手柔らかに！

鳴村君…東京武蔵野中央RCの榎本さんようこそ！ 本日クラブフォーラム欠席します。城戸さんゴメンナサイ。

岡村君…東京武蔵野中央RC榎本さん、本日はようこそお越し頂きました。卓話をさせて頂い

た時は大変お世話になりました。

城戸君…クラブフォーラムに参加の皆さん、よろしくお願いします。

唐澤君…傳谷さんから素敵なスーツをいただきました。大切に着させていただきます。ありがとうございました。

計 11名

世界にはばたけ！米山学友②

台湾流通の父

コンビニエンスストアのセブン-イレブンを台湾全土に展開し、台湾に流通革命を起こしたとされる企業「統一超商」。その社長を務めるのは米山学友、徐重仁さんです。

日本をはじめ海外企業と提携し、ミスターードーナツや無印良品、スターバックスコーヒーなど数々の事業を台湾に定着させました。ロータリアンになった徐さんは、日本留学時代の感謝を胸に刻み、会社を挙げて社会貢献活動にも力を入れています。

“台湾流通業の父”と呼ばれる徐重仁さんは、現在63歳。台湾に初めてセブン-イレブンを導入し、今では総店舗数4,750店、売上高は1,146億元(約3,200億円)。そのほか合弁会社を含む49社を傘下に持つ「統一超商」の社長、徐さんの原点は日本留学時代にありました。

苦学の留学生時代

幼い頃から両親の営む書店を手伝い、「経営」に興味を持ち始めた徐さん。「教授になりたいならアメリカだが、商売で身を立てたいなら日本へ留学しなさい」。大学卒業後、父はそう言って徐さんを送り出しました。

留学資金は半年で底をつき、受験勉強の時間を削っての慣れないアルバイト。受験の重圧、将来への不安が募り、「人生で最も苦しい時期」だったと徐さんは言います。帰りたくなると空港へ行き、ただ飛行機を見つめながら歯をくいしばり、涙をこらえました。

1975年に早稲田大学大学院修士課程に合格。「流通経済学」を専攻しましたが、“流通”という言葉を知らなかった徐さんは「水の流れでも研究するのか」と思っていたそうです。

生来、才能よりも努力に頼る勉強家。自他共に認める生来、才能よりも努力に頼る勉強家。自他共に認める読書家で、図書館に足しげく通い、流通専門紙から政府出版物まで幅広く読んで知識を吸収し

ました。

2年生の時に米山記念奨学生に合格。世話クラブの平塚ロータリークラブ(RC)との交流は楽しく、実業家を志す徐さんにとっては勉強の場でもありました。中でもカウンセラーの故・松田昇二会員は、たびたび徐さんを自宅に招き、夫人の手料理を食べさせ、生活必需品を持ち帰らせるなど親身に面倒を見ました。当時、父を亡くしたばかりの徐さんは、松田氏の心配りに、いつも帰りの電車で涙ぐむほど胸を打たれていたそうです。

コンビニ事業を台湾に！

70年代は日本に初めてコンビニが登場、アパート裏にもオープンし、徐さんは毎日のように通いました。「これは便利だ。台湾でも必ず普及するに違いない」と確信した徐さんは、帰国後、大手食品メーカー・統一企業の創業者、高清愿氏に熱い思いを語りました。「ぜひうちに来てほしい」。高氏もコンビニ事業に将来性を見いだしていたところでした。

78年、統一企業は「統一超商」を設立し、コンビニ出店を開始。80年にはアメリカ本社との契約で「セブン-イレブン」を開店したものの赤字が続き、徐さんは別の部署に異動を命じられ、「統一超商」も親会社である統一企業の1事業部に吸収されてしまいました。

不遇の時期を経て、再びセブン-イレブンの経営に携わるチャンスを与えられた徐さんは、不採算店舗を大幅に閉鎖し、ターゲット顧客層や出店場所、品ぞろえの見直しを図った結果、100店舗に達した86年によく黒字化。翌年、「統一超商」は再び独立を果たしました。

社会貢献を使命として

社会貢献活動を「事業経営と同様に重視すべき」と考え、コンビニ事業が赤字だった頃から実践している徐さん。99年9月21日未明、台湾で巨大地震が発生、道路が寸断され、建物が倒壊し、停電・断水で混乱するなか、いち早く被災地に飲料水やおにぎり、テントなどの救援物資を届けたのも、彼の指揮するセブン-イレブンでした。コストを顧みず、その後も被災地の復興を支援する姿勢に、多くの国民が「たとえ政府がなくなっても、台湾にセブン-イレブンは不可欠」と賛辞を贈りました。

災害時の支援のほかにも、青少年育成、チャリティーグッズ販売、民間団体と協同の飢餓根絶運動など、さまざまな分野で手を差し伸べています。

特に、台湾の美化運動への貢献度は高く、店舗周

辺の清掃のほか、日本の元企業経営者が創唱した「日本を美しくする会・掃除に学ぶ会」の考えに賛同し、「台湾美化協会」を組織。自らもTシャツ姿でスポーツを握り、毎年7万人以上が参加する清掃事業を開催しています。

恩返しのかたち

日本で出会ったロータリーとその会員への感謝は、台湾で実を結んでいます。

95年、徐さんをはじめ日本との交流を続けたいと願う米山学友が集まり、日本語を公用語とする「台北東海RC」を創設。初代会長に選ばれた徐さんは、日本のクラブと友好提携し、その後の交流の礎を築きました。また、80年代から台湾各地の学友が集まり、不定期ながらも活動を継続していました。97年には正式な法人組織「中華民国扶輪米山会」となり、その初代理事長も務めました。扶輪米山会はこれまでに、日本留学の良さを伝えるシンポジウムを開催したり、台湾へ留学する日本人に奨学金を支援しています（下記コラム参照）。

元カウンセラーの松田氏が病に倒れた、と聞いたのは96年のこと。台湾から駆けつけ、松田氏の手を握りしめながら、食事にも手をつけず寄り添う姿に、松田氏夫人の英子さんは涙をこぼしました。その後も「出張ついで」と言いながら、たびたび病床を見舞い、2002年に亡くなった後も、「心の中で生き続ける日本のお父さん」として敬い、墓参に訪れています。

徐さんは言います。「われわれ米山学友は日本のロータリアンから受けた恩を忘れない。私自身も商業界で日台の協力関係を推進し、日本企業と共にアジアの発展を支えたい。また、ロータリアンとして社会のため、世界平和のために尽力したい」

（コラム）

台湾学友会が日本人対象奨学金の第3期生を募集
徐重仁さんが初代理事長を務めた扶輪米山会（台湾学友会、現理事長は許國文パストガバナー）は2009年9月から、日本のロータリーへの恩返しとして、台湾の大学・大学院で学ぶ日本人への支援制度「日本人若手研究者奨学金」を開始。第1期生の山下世莉さん（台北東海ローターアクトクラブ会員）、現役の第2期生・笹川優子さんは行事に参加し交流を楽しみ、同時に「台湾の家族だと思ってください」という学友会からの手厚い支援に、心強さを感じているそうです。第3期生は年2人に増員して募集開始。

（ロータリー米山記念奨学会HPより抜粋）

鈴木 喬 ガバナー 公式訪問



1942(昭和17)年8月19日生まれ

1965年 3月 慶應義塾大学法学部卒業

【職歴】

1965年4月	川上土地建物株式会社入社
1968年3月	同社 退社
1968年4月	株式会社鈴木商事 入社
1982年1月	同社 代表取締役 現在に至る
2010年9月	株式会社ニューブリッヂ (ビッククリヤグループ) 相談役 就任 現在に至る

2015～2016年度

国際ロータリー
第2580地区 ガバナー

SUZUKI TAKASHI

鈴木 喬 氏
(東京江北ロータリークラブ)

【ロータリー歴】(職業分類:不動産業)

1989年7月	東京江北ロータリークラブ入会
1995～1996年度	クラブ幹事
1996～2000年度	地区米山奨学委員
1999～2000年度	東分区幹事
2000～2001年度	地区米山奨学委員長
2001～2004年度	(財)米山記念奨学会学務学友専門委員
2001～2005年度	(財)米山梅吉記念館評議員
2003～2004年度	クラブ会長
2008～2009年度	東分区ガバナー補佐
2009～2010年度	地区拡大増強委員
2010～2012年度	地区米山奨学委員
2012～2013年度	地区副幹事

ロータリー財団メジャードナー

ベネファクター

米山功労者